

コロナ禍の世界

横浜市駐在員レポート

16

中国には大型連休が年2回ある。1、2月の春節と10月の国慶節だ。国慶節は10月1日の建国記念日のもので、今年も連休は1〜8日だが、レジャー状況は例年と異なる。海外旅行は行ける状況ではない。だが国内では新型コロナウイルスの新規感染がほぼなく、甘粛省などの自然豊かな西北部や、少数

そのため、万が一の事態や不便を避けて遠出をしない人もいる。横浜観光レックプ事業を行っているフレンチドリージャパンの副総経理は「今年は上海市内の高級ホテルで過ごす人が多い。ホテルも従来の7〜8割引きで部屋を提供している。身近なレジャーで楽しむ」と説明する。

上海



販売されている崎陽軒の「横濱月餅」に興味を示す買い物客。19日、上海市の上海梅龍鎮(メイロンツェン)伊勢丹百貨店

国慶節自粛の大型連休

民族が多い雲南省への旅が大人気だ。

一方で、国慶節期間は市外に出ないよう通知している学校もあり、市外滞在歴のある参加者にPCR検査を求めるイベントもある。

今年の10月1日は中秋節も重なっている。中秋節は陰暦8月15日。家族だんらんを名月をめで、月餅を味わい、遠くにいる家族にも思いをはせる。今回の連休で帰郷する人も目立つ。

崎陽軒(本社・横浜市西区)が販売する「横濱月餅」が今年、初めて上海に上陸した。和菓子のような「横濱月餅」も中国の中秋節の「だんらん」に彩りを添えるだろう。

次の大型連休は来年2月の春節。多くの人が「来年こそ海外に」と願いつつ、今年最後のレジャーを堪能している。(横浜市上海事務所長・川島 とも子)